

医学部新設

東北薬科大学は2016年4月から

東北医科薬科大学

として生まれ変わります



東北地方の明日を担う医師の養成を目指して



学校法人

東北薬科大学

TOHOKU PHARMACEUTICAL UNIVERSITY

東北医科薬科大学



昭和14年創立、76年間の医療人養成の実績

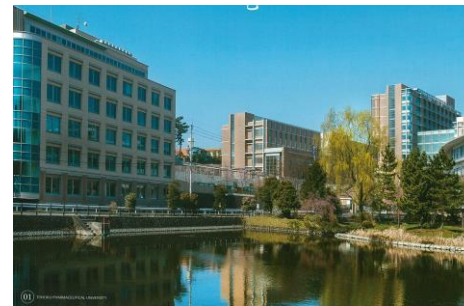
薬学部

- 卒業生総数—2万名余
- 東北地方の本学出身病院薬剤師の割合48.3%
- 癌研究所設置(昭和34年—私立薬科大学初)
現在は、「分子生体膜研究所」に改組
- 大学院設置(昭和37年—私立薬科大学初)
- 附属病院設置(平成25年—単科薬科大学初)

本学の教育理念

本学は、「われら真理の扉をひらかむ」という建学の精神のもと、以下の三つの教育理念を掲げる(医学部も共通)

- 一、思いやりの心と高い倫理観を持ち、専門的な知識と能力を兼ね備えた、社会に貢献できる人材を育成します
- 一、真理の探究を志し、自ら課題を求め自分の力で解決できる人材を育成します
- 一、友情を育み、人間形成に努めるとともに、国際的視野に立って活躍できる人材を育成します



小松島キャンパス



福室キャンパス

附属病院(福室)

22診療科、466床
H31年 600床程度

薬学部:

薬学科(6年制、收容定員1800名)、
生命薬科学科(4年制、收容定員160名)、
大学院薬学研究科

医学部:

医学科(定員100名)



高柳 元明 理事長・学長



福田 寛(医学部長予定者)



大野 勲(医学教育推進センター長予定者)

Message
幅広い臨床能力を持つ
総合診療医の養成を通して
東北地方の医療を支えていきます

東北医科薬科大学医学部構想

ミッション: 東北地方の復旧・復興の核となり、
地域医療を恒久的に支える医学部

1. 地域医療に対する使命感を持った学生の入学
2. 地域医療と災害医療に対応できる総合診療医を養成する特色ある教育
3. 卒業生の地域定着を促すための方策と医師派遣
4. 本学薬学部の実績を生かした教育、疾患診断・薬剤開発研究
5. 被災地域の住民に対する健康管理や放射線被ばくに関する情報提供・健康相談

東北地方への地域定着策

各県との緊密な連携により実施

1. 概要

地域滞在型の地域医療教育

6年間を通じた滞在型学習により、学習の場⇒医師を目指して成長した場⇒新しい『ふるさと』となることを目標とする。

（情報交換ウェブツールを用いた本学病院との間の学習状況に関する情報の共有および交換）

地域医療ネットワーク病院
(東北各県)

地域医療教育サテライトセンター

地域医療の提供体制	1年	
地域における多職種連携		
地域医療の課題とニーズ	2年	
介護・在宅医療		
	3年	災害・被災地医療
地域住民との交流	4年	
総合診療実習 (BSL)	5年	
	6年	地域包括医療実習 (CBL)

地域医療教育の仕上げ

病院、診療所、薬局、訪問看護、介護老人施設、行政等の現場で、保健、福祉、医療、介護等の連携による包括医療を学ぶ(4週間)

『ふるさと』の医療を支える使命感と資質をもつ医師

地域医療ネットワーク病院

県指定病院

情報交換ウェブツールを用いた研修医・勤務医および研修病院・勤務病院と本学病院との間の情報の共有および交換

初期研修支援

キャリア形成支援

地域定着

各県の研修システムと連携した総合診療医他の専門医取得

東北医科薬科大学病院

各県の地域医療支援センター

筆記試験
+面接・小論文

地域医療に使命感と熱意を持つ学生

入学定員100名

地域枠
(修学資金枠)
55名

一般枠
45名

医学部説明会、地域医療のセミナー！体験学習

—高校生への案内—

入学

学部教育

卒後教育

修学資金制度による学生支援と地域定着の促進

1. A方式

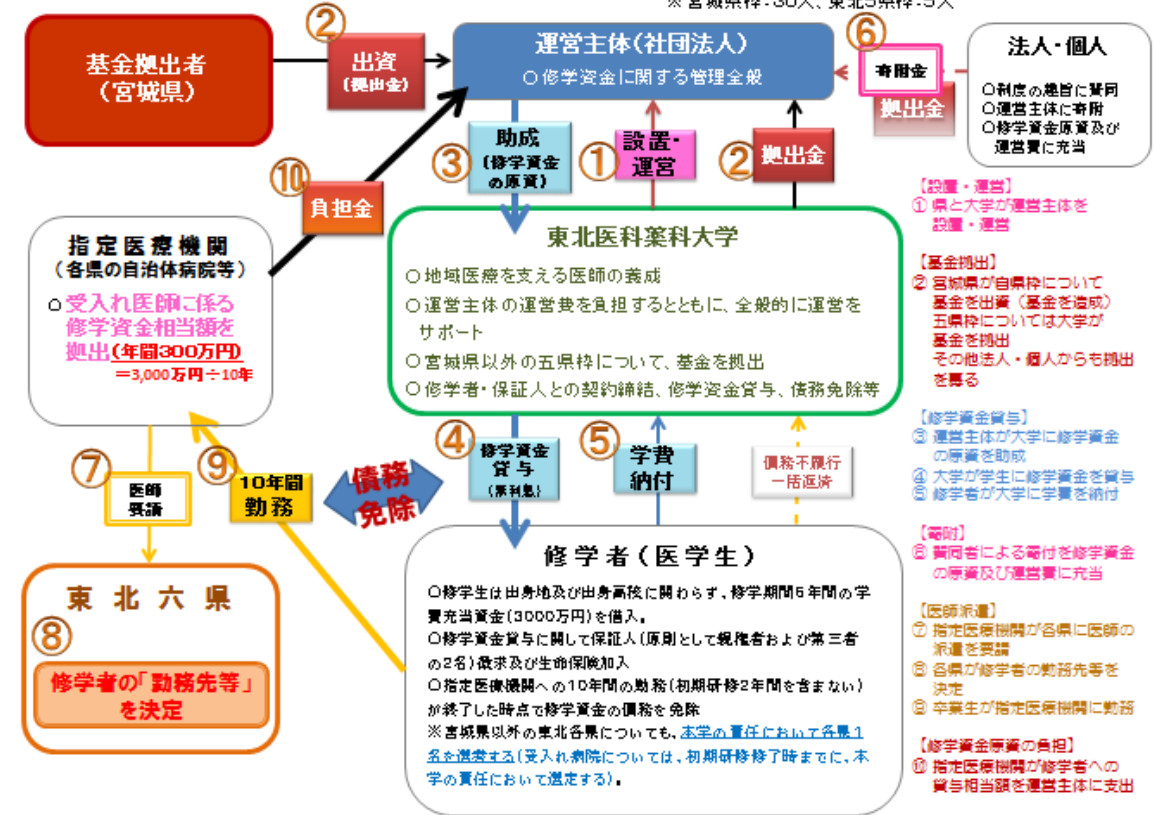
宮城県

- ・6年間の学費3,400万円のうち3,000万円
- ・対象人数:30人
- ・応募資格:全国
- ・義務:10年間、宮城県知事の指定する病院に勤務

東北5県

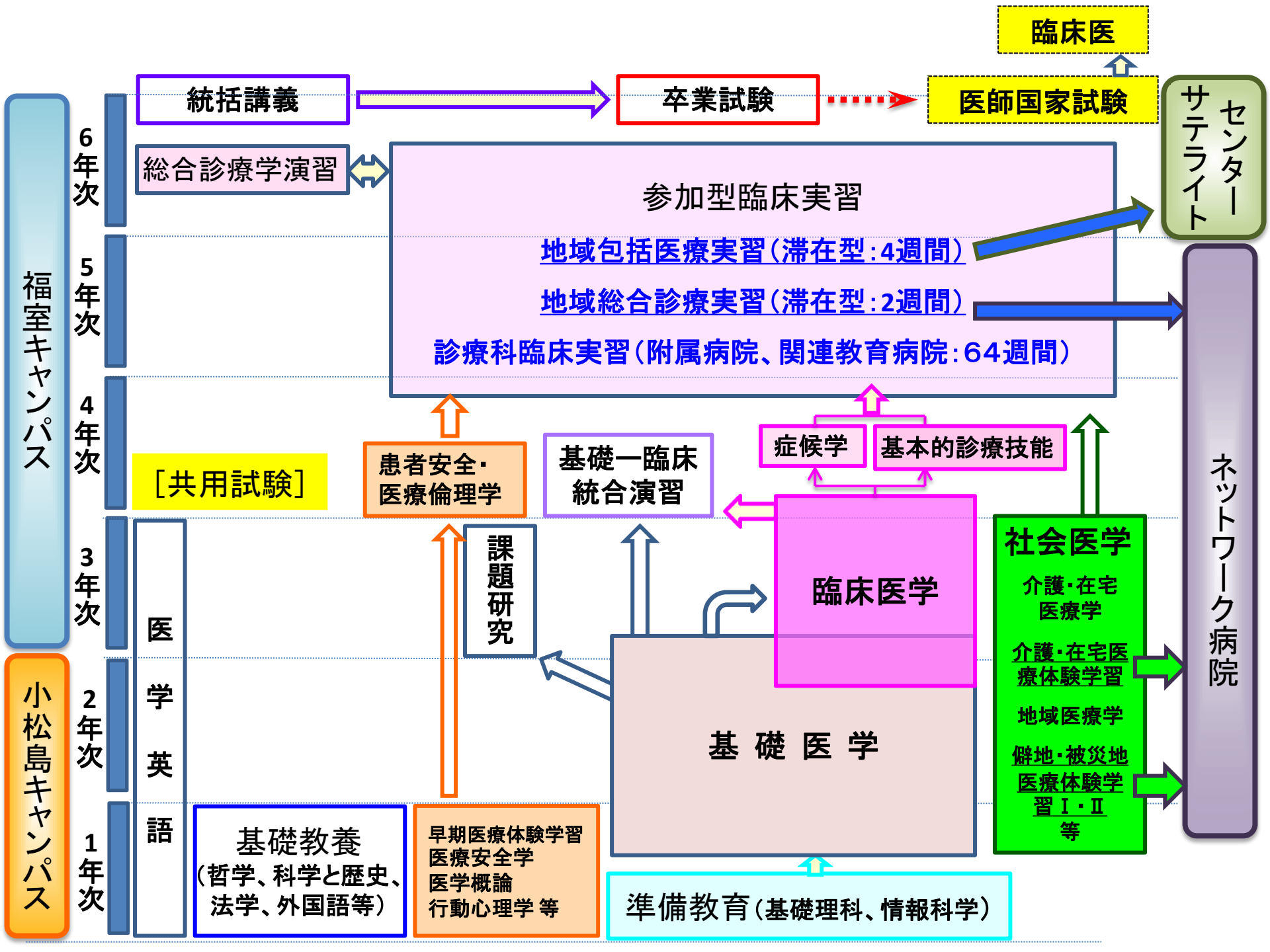
- ・対象人数:5人
- ・応募資格:全国
- ・義務:受入れ病院に10年間勤務

東北地域医療支援修学資金【資金循環型】スキーム図 35名※/学年(案)
 ※宮城県枠:30人、東北5県枠:5人



2. B方式

- ・学費約1/2相当額(1,500万円)-本学が貸与
- ・東北5県の修学資金と組合せて、合計2600-3000万円
- ・対象人数:20人
- ・応募資格:全国
- ・義務:東北5県の修学資金制度の定めるによる



地域滞在型の地域医療学習を担う病院 —地域医療ネットワーク病院

地域医療ネットワーク病院・サテライトセンター

石巻市立病院
平成28年7月
開院予定

**石巻地域医療教育
サテライトセンター**
(6診療科, 180床)

仙台医療センター
(32診療科, 698床)



関連教育病院



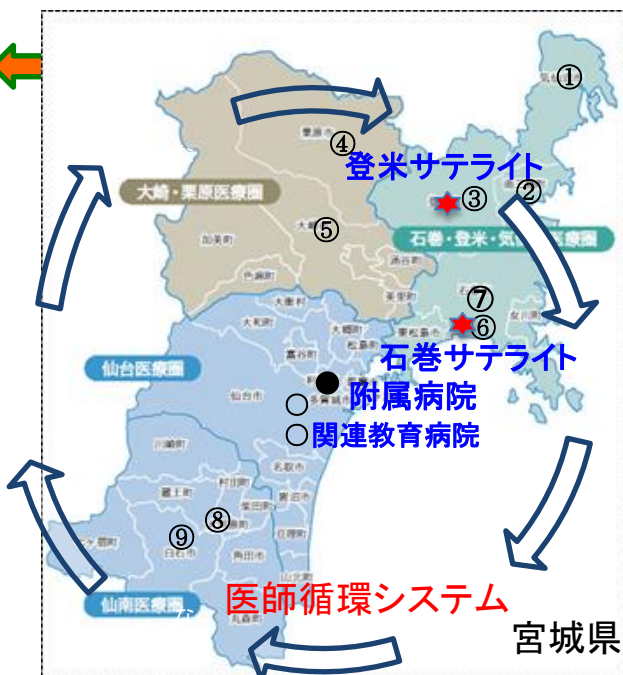
東北医科薬科大学病院
(22診療科, 466病床)

東北労災病院
(22診療科, 548床)



登米市民病院
**登米地域医療教育
サテライトセンター**
(15診療科, 258床)

- ① 気仙沼市立病院 (18診療科, 451床)
- ② 公立志津川病院 (9診療科, 90床)
- ③ 登米市民病院 (15診療科, 258床)
- ④ 栗原中央病院 (16診療科, 300床)
- ⑤ 大崎市民病院 (40診療科, 456床)
- ⑥ 石巻市立病院 (6診療科, 180病床)
- ⑦ 石巻赤十字病院 (26診療科, 452床)
- ⑧ みやぎ県南中核病院 (23診療科, 310床)
- ⑨ 公立刈田綜合病院 (19診療科, 308床)



臨床実習体制-関連教育病院

労働者健康福祉機構 東北労災病院

- 22診療科
- 病床数 548
- 入院患者数 16.0万人/年
- 外来患者数 24.8万人/年
- 指導医数 30名

東北労災病院

東北医科薬科大学
(小松島キャンパス)

仙台駅

仙台医療センター

仙台市中心部

東北医科薬科大学
医学部及び附属病院

- 32診療科
- 病床数 698
- 入院患者数 20.4万人/年
- 外来患者数 23.4万人/年
- 指導医数 79名

- 22診療科
- 病床数 466
- 入院患者数 12.1万人/年
- 外来患者数 17.2万人/年
- 指導医数 25名

附属病院から車で15分

附属病院まで車で20-25分

福室キャンパス

仙石線 陸前高砂駅



近藤 丘
病院長

【東北薬科大学病院】



東北薬科大学病院は急性期型総合病院として総合的医療サービスを提供することに基盤を置いており、東北地区の基幹病院として広く利用されています。特殊な機能として、充実したリハビリテーション施設を付設し、予防、治療から医学的リハビリテーション、在宅医療に至るまでの一貫した治療を行っています。また、生活習慣病健診、人間ドックなどの予防医学活動も積極的に行っております。さらに、県内外の医療機関と密接な連携を図りながら、最善かつ高水準のがん診療を展開しております。



1. 研究棟
2. 新病院棟(150床程度)
3. 現病院棟(466床)

親切的な医療・新しい医療・納得される医療

病院の概要

● 当院の基本方針

忠恕（真心を尽くし、思いやりの心で務めます）の精神に基づき、親切的な医療・新しい医療・納得される医療の実践を目指す。

● 指定医療

- ◆ 地域医療支援病院
- ◆ 地域がん診療連携拠点病院
- ◆ 臨床研修指定病院
- ◆ 財団法人 日本医療機能評価機構認定病院
- ◆ 救急告示病院
- ◆ 災害拠点病院
- ◆ 高次脳機能障害支援拠点病院
- ◆ 宮城DMAT指定病院
- ◆ 新人看護師臨床研修実施病院

● 休診日

土・日曜日、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）

● 駐車場

435台駐車可能

※駐車料金について

外来患者の方は1回につき100円、面会の方は30分以内無料、それ以上1時間毎100円となっております。

● 病床数

466床

（一般369床、リハビリテーション51床、精神科46床）

東北薬科大学病院



病院敷地内禁煙となっております。

● 診療科

- ◆ 内科（総合診療科）
- ◆ 消化器センター（消化器内科・外科）
- ◆ 精神科
- ◆ 呼吸器センター（呼吸器内科・呼吸器外科）
- ◆ 循環器センター（循環器内科・心臓血管外科）
- ◆ 整形外科
- ◆ 産婦人科
- ◆ 耳鼻咽喉科
- ◆ リウマチ科
- ◆ 麻酔科
- ◆ 糖尿病内科
- ◆ 歯科
- ◆ 神経内科
- ◆ 皮膚科
- ◆ 眼科
- ◆ リハビリテーション科
- ◆ 放射線科
- ◆ 泌尿器科
- ◆ 腫瘍内科



● 外来診察日・受付時間

月～金曜日
午前8時30分～11時30分

※診療科によっては受付時間の変更がありますので、お問い合わせください。